

エネルギー環境教育のひろば

北海道エネルギー環境教育研究委員会
広報委員会
2011.08.05発行
第23号



平成23年度総会開催

平成二十三年五月十四日(土) ホテルライフォート札幌を会場に平成二十三年度の総会が開催された。

寺江広輔部会長の司会により、吉谷委員長の挨拶、平成二十三年度役員、顧問、委員の紹介、議事として平成二十三年度活動計画及び今年度の創立十周年記念エネルギー環境教育研究大会の概要について報告があった。

創立十周年記念大会の成功を

第4回全道大会 札幌大会

11月11日(金) 札幌中央中学校で授業公開
11月12日(土) ホテルライフォートで開催

折りしも東日本大震災の大津波に因る福島第一原子力発電所事故から二ヶ月余り。社会科学教育のお立場からまた法澤教授ご自身の五十年間の暮らしの変容と実感からこれまでのエネルギー

初めに、この度の東日本大震災でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。さても早い復興をお祈りします。さて、本委員会は会員数三百名を越え平成十四年の設立から今年度節目の創立十周年を迎えました。小中高大と学校現場の先生方を中心に協同研究を継続できましたのは、エネルギー環境に携わる関係団体や関係機関をはじめ皆様からのご支援であると深く感謝申し上げます。本委員

会が目指すことは二一世紀を担う子どもたちが「エネルギーや環境」について主体的に学び、考え、「生きる力」を身につけることにあります。過去三回の全道大会では多くの成果を残すとともに各方面から高い評価を頂きました。十周年記念にあたる第四回大会は十一月十一日(金)十二日(土)の二日間札幌で開催いたします。また、記念事業として「記念式典」「祝賀会」十年の足跡をまとめた「記念誌」の発行等を計画しております。最後になりますが、今後も次世代を担う子どもたちにつけ

法澤文隆先生の講演

折りしも東日本大震災の大津波に因る福島第一原子力発電所事故から二ヶ月余り。社会科学教育のお立場からまた法澤教授ご自身の五十年間の暮らしの変容と実感からこれまでのエネルギー

せたい力とは何か」を追求し、委員会として授業実践力・組織力・発信力をこれまで以上に高めてまいります。また、中長期的な展望につきましても皆様の意見を頂戴し、具体的な内容を提示していきたいと考えますので建設的なご意見を頂けますようお願いいたします。



環境教育と今後のポイントについて幅広く話された。一、事故の原因究明・対策を国際貢献に繋げていくこと。二、日本のエネルギー問題をふまえてエネルギーセキュリティとCO2対策、放射線についての正しい理解と議論の必要性。三、暮らしと経済・産業との関りから電力の安価かつ安定供給が産業・雇用・暮らしを維持している現状をふまえても自然エネルギーの冷静な推進は大切な方向性である事を話された。また、省エネ、効エネについてこれまで通りエネルギー環境教育の特質である行動、実践を全ての児童生徒が行う事で存在感、期待感を味わう事の大切さを念押しされた。さらに次世代教育にとどまらず今こそ各世代に応じた活動が求められるとして、生涯教育



の観点からいきいきと無理せず続けられる省エネ行動及び省エネ製品購入による経済的ポランティアの側面としてエネルギー対策をとれる大人の層を広げることが強調された。最後に連帯性、支援の心の大切さについて考えを述べられた。

今後の予定(年間計画)

- 八月三十日(火)・第二回研究会 授業者・責任者合同会議
- 十月十三日(木)・第三回研究会 授業者・責任者合同会議
- 十一月四日(金)・第二回 研究会 授業者検討チーム合同会議
- 十一月十日(木)・第三回研究会 授業者検討チーム合同会議
- 十一月十一日(金) 研究大会 一日目十二時受付・公開授業等 於：札幌市立中央中学校 十九時〜レセプション 於：ホテルライフォート
- 十一月十二日(土)
- 二日目八時三〇分〜十二時四五分 於：ホテルライフォート
- 十二月三日(土)・勉強会
- 二月一八日(土) 全体研修会 十周年記念式典・祝賀会 於：ホテルライフォート
- 五月十九日(土)・第三回役員会・総会

支部報告

道南・旭川・道東の各支部の
今年度の活動。
旭川支部では第四十六次南極

【道南支部】

授業研究会(小学校三、中学校一)、会員拡大と地域・実践校・大学との連携、大間・泊の現地見学、啓発活動、小中学生への意識調査、授業実践事例集発行及び発表を行う。

【旭川支部】

六月二十二日旭川市立緑新小学校において四年生対象に北電出前授業、第四十六次南極観測隊員古崎睦教授(旭川工業高等専門学校)による講演を開催した。北海道小学校理科研究会旭川支部と連携し七月二十四日



観測隊員古崎睦教授(旭川工業高等専門学校)による講演が行われた。

(日)文科省村山調査官を招いての研修会。

十月二十五日(火)研究大会を開催する。北海道小学校家庭科教育研究会道北大



力十一月十八日(金)旭川市大町小学校

【道東支部】

支部報告誌「エネルギー環境教育だより」発行、本部広報誌「エネルギー環境教育のひろば」増刷配布により情報の共有に努める。

平成二十三年度役員及び会員の確認、研究体制を見直し組織体制を整備する。

釧路教育研究センターの講座として十月五日(水)釧路市立音別小学校六年理科「電気の利用」について授業研究を行う。

支部活動

今年度は創立十周年記念第四回北海道エネルギー環境教育研究大会札幌大会及び記念事業開催にあたり各支部連携のもと業務を進め大会の成功をめざします。

【研究部会】

○エネルギー環境に関するテーマ、研究計画の作成と推進。教育課程の検討とカリキュラムの作成を行う。

○勉強会の運営を行う

○研究大会授業検討・運営

【開発部会】

○視察企画案作成、マップの整備、パンクの整備をすすめHPに掲載する。

【広報部会】

○取り組みや最新情報を広報紙ひろば(三回発行)やHPに掲載し、会員・札幌市内小中高学校・全道に発信しエネルギー環境教育の普及をはかる。

○リーフレット更新発行

○研究大会紀要作成

○創立十周年記念誌作成

○全体研修会企画・運営

平成23年度 役員一覧

■委員長

吉谷 正美

(札幌市立青葉中学校長)

■幹事長

稲童丸 裕

(札幌市立東栄中学校長)

■幹事

藤本 照雄

(札幌市立中央小学校長)

■開発部会長

清水 禎一

(教育大附属札幌中学校副校長)

■広報部会長

寺江 康子

(札幌市立三里塚小学校長)

■高校代表

古屋 睦雄

(札幌あすかぎ高等学校長)

■大学代表

杉山 憲一郎

(北海道大学大学院教授)

■理事

磯島 年成

(札幌市立屯田西小学校長)

大坂 雅春

(札幌市立寒西小学校長)

鹿野内 憲一

(札幌市立白石中学校教頭)

(札幌新川高等学校長)

中川 広

(札幌市立東白石中学校長)

坪内 伸樹

(札幌市立柏丘中学校長)

榎並 典昭

(札幌市立星置中学校教頭)

柴田 晴裕

(札幌市立鴻城小学校長)

本間 玲

(札幌市立札幌中学校長)

奈良林 直

(北海道大学大学院教授)

伊勢 昭

(函館市立柏野小学校長)

小西 信輝

(旭川市立正和小学校長)

細川 文良

(釧路市立鳥取西小学校長)

北海道エネルギー環境教育研究委員会
連絡先
北海道エナジートーク21
札幌市中央区北1条西5丁目
北1条三井ビル2階
http://www.enetalk21.gr.jp/ek.index.htm
(北海道エネルギー環境教育研究委員会)